

佐賀県育成の酒米新品種 多収で倒伏に強く 醸造適性に優れる 『佐賀酒73号』

～「佐賀酒73号」の特徴～

山田錦と比較して

- ①高度搗精(50%)が可能で、同等の醸造適性がある。
- ②稈長が短く、倒伏に強い。③大粒でかなり多収。

1. 高度搗精が可能

品種・系統名	等級	見掛精米歩合(%)	真精米歩合(%)	無効精米歩合(%)
佐賀酒73号	2等	55.0	63.1	8.1
山田錦	2等	55.0	64.6	9.6

注) 2024年産玄米 約1.1tを用いて、搗精試験を実施。

55%搗精では「山田錦」と同等の搗精が可能

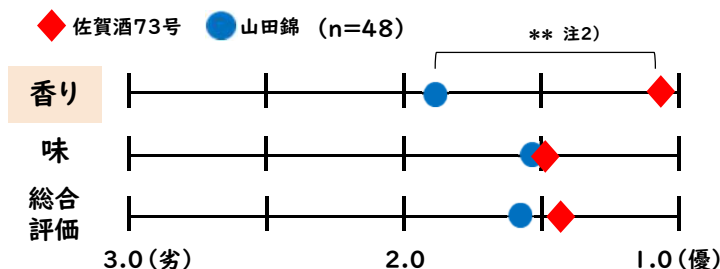
2. 醸造適性は良好

品種名	粕歩合(%)	アルコール収得量(L/白米t)	アルコール度数(%)	日本酒度
佐賀酒73号	54.1	297	16.3	1.11
山田錦	59.0	281	16.3	1.99

注) 2024年BY, 県内の酒蔵1社における醸造試験の結果

「山田錦」よりアルコール収得量が多く、
粕歩合が低い

3. 清酒の官能評価は良好



注1) 2024年BY生酒

注2) 香りについては、t検定で1%の有意差あり。

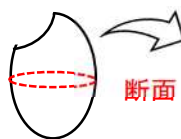
「山田錦」より香りの評価が高い
総合評価は同等に優れる

4. 心白の形状が優れる

搗精時に
割れにくい

品種・系統名	心白型(%) 注1)				
	無心白	点状	線状	眼状	腹白状
佐賀酒73号	21.2	9.4	48.8	6.0	14.7
山田錦	27.7	12.4	32.7	7.2	20.0

注1) 200粒をカッターで切断し横断面をルーペで確認。



5. 特性一覧 (2020～2025年)

品種名	佐賀酒73号	山田錦
早 晩 生	晩生の早	中生の晩
出穂期 (月・日)	8.30	8.29
成熟期 (月・日)	10.15	10.08
稈長 (cm)	80	102
穂長 (cm)	19.7	21.3
穂数 (本/m ²)	297	368
耐倒伏性	やや強	弱
穂発芽性	難	中
葉いもち	かなり弱	弱
2.0mm上玄米重 (kg/a)	48.0	34.3
同上標準比率(%)	140	(100)
1.8mm上玄米重 (kg/a)	53.1	46.3
同上標準比率(%)	115	(100)
玄米千粒重 (g)	28.0	26.1
玄米タンパク質(%)	6.5	6.5
検査等級	2等中	2等下